キャラクター名: プリムツァル＝ボヤジュ

プレイヤー名:

種族	ナイトメア	種族特徴	異貌、弱点[水氷、銀+2]		
生まれ	戦士	性別	男	年齢	不詳
冒険者Lv	9	経歴	生まれたときから一人だった		
経験点	100		忘れられないほど美味しいものを食べたことがある		
			敵がいる		

		能力値	A-F	成長	他修正	能力値	ボーナス
技	8	器用度	8	9		25 + 1	4
		敏捷度	7	5		20 + 2	3
体	13	筋力	4	6		23	3
		生命力	2	3		18	3
心	9	知力	9	12		30 + 1	5
		精神力	11	4		24	4

技能	Lv.	技能	Lv.
ファイター	6		
フェアリーテイマー	9		
セージ	4		
エンハンサー	1		
アルケミスト	1		

技能

	技能レベル	基本命中力	基本回避力	基本追加ダメージ
ファイター	6	10	9	9
グラップラー	0			
フェンサー	0			
シューター	0			

鎧と盾

		ランク	必要筋力	回避力	防護点
鎧	イスカイアの魔導鎧		23		8
盾	カイトシールド		16	1	2
その他補正(防具習熟/回避行動 etc)				1	
回避技能	ファイター		合計値	11	11

武器	用法	必要筋力	命中修正	命中力	C値	追加ダメージ	威力	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
ライロックソード	1H両	20	2	2d+ 12	10	11	17/27										
				2d+													
				2d+													

一般装備品

	(消耗チェック)
冒険者セット	○□□○□□
5点魔晶石x3	○□□○□□
ディスプレイサーガジェット	○□□○□□
金Mカードax5	○□□○□□
3点石x3	○□□○□□
マナチャージクリスタル5点	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□
	○□□○□□

所持金 500 G

預金・借金 G

制限移動	通常移動	全力移動
10 m	22 m	66 m

回避	防護点
2d+ 11	11

HP
47

魔物知識/弱点	先制力
2d+ 9	2d+ 0

生命抵抗	精神抵抗
2d+ 12	2d+ 13

MP
53

魔法技能	Lv.	魔力	魔法技能	Lv.	魔力
妖精魔法	9	14			

戦闘特技

魔法誘導	223 p		p
魔法収束	227 p		p
魔法制御	222 p		p
マルチアクション	IB39 p		p
足さばき	IB29 p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p
	p		p

言語	会話	読文
エルフ語	○	○
交易共通語	○	○
ドラゴン語	○	
汎用蛮族語	○	○
魔神語	○	
魔動機文明語	○	○
妖精語	○	

装備品		説明
頭	とんがり帽子	
耳	華美なる宝石飾り	
顔	ひらめきメガネ	
首		
背中	アルケミーキット	ディスプレイサーガジェット使用
右手	敏捷の腕輪	
腰	ブラックベルト	
足		
その他	器用の指輪	

装備品		説明
左手	知力の指輪	

練技/呪歌/騎芸/賦術

キャッツアイ	
クリティカルレイ	

名誉アイテム	点数
専用化	50
専用化	50
専用化	50
専用化	50
華美なる宝石飾り	20
ライロック魔刃術	50
光陰魔刃術	20
ライロックソード	100

名誉点 所持 366 /合計 756

その他メモ

「マザーがあのときにくれたスープ、あれ以上に美味しいものを僕は知らないなー」
彼が他の人間に存在を認識される前から彼は一人で森にいた。
生まれたときから一人だったが、妖精の力を使うことに天性の才能があり、その力で食料を得て生きてきた。
才能がありすぎたゆえ制御ができておらず、近くにあるものを何でも吹き飛ばし、まるで災害のようであった。
ある時、そのカをものともせずひとりぼっちの彼のところに来た女性がいた。
その女性、マザーに引き取られ人としての生き方をそしてプリムツァルという名を与えられた。
性格は良くも悪くも純粋、敵と認識したものを笑いながら吹き飛ばす、戦闘の天才。
マザーが彼の前からいなくなってしまったのでプリムツァルは旅に出た、気の向くまま冒険者の宿を転々とし、依頼を受け、大体はやりすぎで注意される彼だが、依頼の達成率は良く、フリーランスの冒険者としてはトップクラスである。
「血しぶきどくどくー♪怨嗟もくもく、右も左もどくどくどくー♪」
「とりあえずぶっとばせばいいんでしょー、ゆらーり」おもむろに剣を取り出す

自動失敗チェック

□□□□⑤
□□□□⑩
□□□□⑮
□□□□⑳
□□□□㉕
□□□□㉚
□□□□㉟